

JAF 地方選手権 FS-125 レポート

金曜日（晴れ）

エンジンのならしから始まり、1 レース落ちのタイヤで走ったが、調子がよく、好タイムを刻むことができた。一日を通してマシンのテストをした。微妙なところがあったので、明日、再テストをすることにした。タイヤは摩耗しているし、路面状況も悪くなっているのに、タイムをキープできていた。とても調子がよかった。

土曜日（晴れ）

昼から新しいタイヤで最終テストをする予定だったが、タイムも出ているので、ずっと昨日使ったタイヤで走った。今日は3回しか走行できないので、毎セクションを大切に無駄にしないように走ろうと心掛けた。そして全てのテストが無事できた。調子よすぎて気持ち悪いくらいだった。

日曜日（雨）

雨での X30 及びレインタイヤはともに初めてだが、雨は自信があるのであまり心配してはなかった。

フリー走行

調子よく走っていたのに、前兆もなく急にマシンコントロールができなくなった。ピットに帰ると、マシンのフレーム（右ナックルの付け根の付近）が折れてしまってタイヤがハの字に開いていた。でも、黒田颯くんのお父さんが溶接してくれて、応急処置をしてくださった。その後メカニックや監督が必死にアライメントをとってくれたお蔭で、何とかタイムトライアルに出ることができた。本来ならリタイヤで終わっていただろう。皆に感謝したい。

タイムトライアル

マシンはとても操りにくかったものの、必死でコントロールして3位につくことができた。

予選ヒート

2 番手を走行中に縁石を降りた後、水たまりに入ってしまった、水の抵抗を受けてスピンしてコースアウトしリタイヤ。決して走り易いフレームではなかった。でも、それを操れなかった自分が未熟だった。しかし、あとでベストラップを出していたと聞いて、びっくりした。

決勝ヒート

雨が上がり、ほぼ路面も乾きかけていたように見えたが、コース上は水はけが悪い所があり、水たまりもあった。最後の最後まで悩み、スリックタイヤで行ったが失敗だった。途中から雨が降りスリックでは厳しくなった。でも、1台でも前でゴールしようと必死で走った。もう一台、前を行くマシンを抜きたかった。自分の方がペースがいいので抜くチャンスはあったが、ブレーキング時のマシンの動きがやたら不安定だったので、無理には抜きに行けなかった。情けない！結果9位でのゴールとなったが、今回のレースはとても多くの不運が重なり、その中でも完走できたことは自分にとってとてもいい経験ができたと思う。これからも何があっても決してあきらめないで頑張ろうと思った。

四国から応援に駆け付けてくれた **Aruga Support** の中井代表たち、本当にありがとうございました。こんな結果でしたが、僕はこれをプラスに次回以降戦います。それから、スポンサー・サポーターの皆様に感謝します。これからも応援お願いいたします。